



香川の
土地改良

発行所
香川県土地改良事業団体連合会
高松市番町五丁目1番29号
TEL (087) 832-7140
FAX (087) 832-7150
<http://www.midorinet-kagawa.or.jp>



稲のはぜ掛け（善通寺市生野町）

目次

1. 香川県へ農業農村整備事業の推進について要望	2
2. 香川県議会へ農業農村整備事業の推進について要望	3
3. 農業農村整備の集い開催	4
4. 令和5年度農業農村整備予算の確保・拡大について農林水産省並びに県選出国會議員に要望／全国水土里ネット女性の会研修会開催	5
5. 令和4年度統合整備推進研修(会計研修)開催	6
6. あやうたふるさとまつりにおいて	
多面的機能支払制度の活動紹介(あやうた地域広域協定)	7
7. 令和4年度中山間地域農業・農村活性化研修会開催／会と催し	8

香川県へ農業農村整備事業の推進について要望

10月14日、本会の大山会長をはじめ、組橋副会長、三笠副会長、野瀬常務理事及び役員12名が会員を代表して香川県庁を訪れ、農業農村整備事業の計画的な推進を図るため、県予算の確保等について要望活動を行った。

県庁では、池田県知事をはじめ、農政水産部の幹部の方々には要望書を手渡し、ため池の適正な保全管理及び計画的な防災工事など、総合的なため池の防災減災対策の推進や防災機能を有する土地改良施設の適切な保全管理を促進するため、土地改良施設の維持管理に有効な「多面的機能支払制度」の推進に努めるとともに、土地改良区の運営基盤の維持・強化のための支援・指導等について要望した。



池田県知事に要請



要請活動参加者

要 望 書

1. 地域の実情に即した農業農村整備事業の計画的な推進を図るため、政府及び関係機関に対して働きかけるとともに、県予算についても十分な確保を行うこと。
2. 「農業用ため池の管理及び保全に関する法律」並びに「防災重点農業用ため池に係る防災工事等の推進に関する特別措置法」に則り、ため池の適正な保全管理及び、計画的な防災工事など、総合的なため池の防災減災対策の推進に努めること。
3. 自然災害のリスクが高まる中、灌漑目的だけでなく、防災機能を有する土地改良施設の適切な保全管理を促進するため、土地改良施設の維持管理に有効な「多面的機能支払制度」の推進に努めるとともに、土地改良区の運営基盤の維持・強化のための支援・指導に努めること。

香川県議会へ農業農村整備事業の推進について要望

10月14日、本会の大山会長をはじめ、組橋副会長、三笠副会長、野瀬常務理事及び役員12名が会員を代表して香川県議会を訪れ、農業農村整備事業の計画的な推進を図るため、高城議長、新田副議長、山本経済常任委員会委員長に対して要望書を手渡し、県予算の確保等について要望活動を行った。

特に、ため池の適正な保全管理、計画的な防災工事など総合的なため池防災減災対策の推進並びに、土地改良施設を適切に維持管理する土地改良区の運営基盤強化について支援・指導をお願いした。また、今後、農業従事者の高齢化や減少が進行する中、活動組織の取り組み面積の拡大や維持・強化に向けた支援及び指導に努めるとともに、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を推進するため、これを支える地域の協働活動等を支援する「多面的機能支払制度」推進の支援等について要望した。



香川県議会高城議長に要請



本会大山会長らによる要望内容説明

農業農村整備の集い開催



二階俊博全国土地改良事業団体連合会会長による挨拶

10月20日、「農業農村整備の集い」が東京都千代田区のシェーンパッハ・サボーにおいて、“農を守り、地方を創る予算の確保に向けて”をテーマに開催された。

この集いには、全国から農業農村整備事業関係者約1,100名が参加し、本県からは、本会の三笠副会長をはじめ、各地区の土地改良協議会会長及びかがわ水土里ネット女性の会の会員ら14名が参加した。

開会に当たり、二階俊博全国土地改良事業団体連合会会長は、「農家の方々に期待を持って働いていただける環境をつくるため、十分な予算の確保に向け、一致団結していく必要がある。また、男女共同参画の目標達成へ本格的に取り組むよう求め、男女ともに一致団結して、更なる戦いを続けていただくことを願います」と挨拶された。



藤木眞也農林水産大臣政務官による祝辞

次に、来賓として出席された藤木眞也農林水産大臣政務官、遠藤利明自民党総務会長、森山裕自民党TPP・日EU・日米TAG等経済協定対策本部長、江藤拓自民党総合農林政策調査会長、武部新自民党農林部会長、進藤金日子都道府県土地改良事業団体連合会会長会議顧問（参議院議員）より祝辞が述べられた後、「令和5年度当初予算の安定的確保」など9項目の要請書が全会一致で採択された。続いて、男女共同参画を先駆的に実践している胆沢平野土地改良区理事長の及川正和氏から事例発表、宮崎雅夫都道府県土地改良事業団体連合会会長会議顧問（参議院議員）より情勢報告があり、終わりに知念武沖縄県土連副会長による令和5年度予算確保に向けたガンバロウ三唱で盛会裏に終了した。



進藤金日子参議院議員による祝辞



宮崎雅夫参議院議員による情勢報告

令和5年度農業農村整備予算の確保・拡大について 農林水産省並びに県選出国會議員に要望

令和5年度農業農村整備事業関係予算の確保に向け、10月20日、21日、農林水産省並びに県選出国會議員に対して、総合的なため池の防災減災対策の推進、多面的機能支払制度と水土里情報システム活用の推進、また、土地改良区の運営基盤強化のための支援・指導などについて要望した。

平井卓也衆議院議員におかれては、公務等ご多忙の中時間を割いていただき、要望事項の他、地元香川県の農業農村整備に関する問題点や課題についての意見交換に積極的にご参加いただいた。



平井卓也衆議院議員に要望書を提出



平井卓也衆議院議員との意見交換

全国水土里ネット女性の会研修会開催

10月21日、全国水土里ネット女性の会研修会が東京都千代田区の砂防会館別館会議室で開催され、かがわ水土里ネット女性の会の大林百合子副会長が出席した。研修会では根本由紀子全国水土里ネット女性の会会長の挨拶のあと、室本隆司全国土地改良事業団体連合会専務理事の講演があり、その後『「男女共同参画推進に向けた、課題の解決」“意識の醸成のための運動論”を探る』をテーマにグループワークを行い、最後に宮崎雅夫都道府県土地改良事業団体連合会会長会議顧問より情報提供が行われた。



挨拶する根本会長



研修状況

令和4年度統合整備推進研修（会計研修）開催

10月7日、高松商工会議所大ホールにおいて、令和4年度統合整備推進研修（会計研修）を開催した。本研修は、土地改良区体制強化事業の一環として、資産・負債の格差など財政面の課題に対応するために必要な会計に関する知識を習得することを目的とし開催するもので、各土地改良区の役職員及び関係者を合わせ99名と多くの出席があった。

冒頭、本会の野瀬常務理事から開会の挨拶があり、その後、研修が行われた。研修では、全国土地改良事業団体連合会支援部の市村部長、金内主査から「財務諸表等の作成の手引き」をはじめ、令和4年度から義務化された貸借対照表から読み取れる土地改良区の財務分析等について説明があった。

ほとんどの土地改良区が本年度から複式簿記に取り組んでおり、受講者は、実際に直面している課題や疑問点の解決に役立てようと真剣に耳を傾けていた。



野瀬常務理事 挨拶



市村部長による研修



金内主査による研修



研修会受講状況

研 修 科 目	講 師
単式簿記方式を継続して貸借対照表を作成する方法	全国土地改良事業団体連合会支援部 部長 市村 和寿
財務諸表等の作成手引き（基礎編）	全国土地改良事業団体連合会支援部 主査 金内 琴美
財務諸表等を活用した財務分析の方法	全国土地改良事業団体連合会支援部 部長 市村 和寿
財務諸表等の作成手引き（実践編）	全国土地改良事業団体連合会支援部 主査 金内 琴美

あやうたふるさとまつりにおいて 多面的機能支払交付金制度の活動紹介（あやうた地域広域協定）

11月5日及び6日、丸亀市綾歌総合文化会館（アイレックス）において、綾歌ふるさとまつり実行委員会の主催による「あやうたふるさとまつり」が3年ぶりに開催された。

祭りでは、丸亀市文化協会による芸能発表・作品展示や飯山高校吹奏楽部による演奏・生花ショーのほか、地域の名店大集合（グルメ他）、動物ふれあいコーナーなど楽しいイベントが多く催され、賑わいを見せていた。

多面的機能支払交付金制度に取り組んでいる「あやうた地域広域協定」は、農業者や自治会等で構成される活動組織が行っている水路の泥上げやため池の草刈り等の農地維持活動、水路や農道の軽微な補修等の資源向上活動（共同活動）、また、老朽化が進む農地周りの農業用排水路、農道などの施設の長寿命化のための補修・更新等の資源向上活動（施設の長寿命化）をパンフレットや写真等を用いて、日頃の活動を広く来場者に紹介した。



祭りの賑わいの状況



あやうた地域広域協定の活動紹介

◇あやうた地域広域協定の概要

協定面積 田：602.9ha 畑：57.3ha 計：660.2ha

保安全管理する施設：開水路：158.1km 農道：61.5km ため池：65箇所

構成者：農業者・自治会・土地改良区・その他

令和4年度中山間地域農業・農村活性化研修会開催

11月8日、令和4年度中山間地域農業・農村活性化研修会が、丸亀市綾歌総合文化会館アイレックス大ホールで開催された。

冒頭、香川県農政水産部農村整備課の松平課長の挨拶のあと、県農村整備課の藤田主任から中山間地域等直接支払制度の留意事項について周知、また、県農業経営課の山田副主幹から集落営農の推進があり、続いて弘前大学大学院地域社会研究科平井教授から「未来に向けて中山間地域等直接支払制度を生かしきる」と題した講演があった。

本研修会は、過疎化・高齢化の進行により、農業生産活動の継続や多面的機能の維持が難しくなっている中山間地域における後継者確保の手法や中山間直接支払制度の活用方法、多様な担い手の確保事例等についての説明であり、中山間地域における担い手確保等に関するヒントが得られる有意義なものであった。



研修会の状況



松平農村整備課長の挨拶



平井教授の講演

会 と 催 し

開催月日	会 の 名 称	開催場所
10月11日	四国土地改良事業団体連合会責任者会議（四国ブロック）	高 松 市
10月14日	土地改良区会計に関する相談	観 音 寺 市
10月20日 ～21日	農業農村整備の集い及び農林水産省等への要望活動	東 京 都
10月20日	土地改良区会計に関する相談	善 通 寺 市
10月24日	令和4年度疎水ネットワーク研修会（WEB）	高 松 市
10月31日 ～ 11月2日	中部地区土地改良協議会・高松市土地改良連合会会員の先進地視察	鹿 児 島 県
11月7日	農業農村整備に関する意見交換会	高 松 市
11月10日	令和4年度役職員研修会	丸 亀 市